

地域のイベントでPR



大勢の来場者で賑わう会場

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚3陸尉）は、10月19日（日）、日産工場（座間市）で行われた「ひまわりフェスタinNISSAN」に参加し、広報活動を行った。

当日は天候にも恵まれ、地元住民をはじめ大勢の来場者で賑う中、広報ブースを開設し、子供用制服試着コーナーや自衛隊の制度に関するパネル展示とグッズ等の配布を行った。パネルを見た高校生からは「自衛隊に入るためには、どのようなことをすればいいのですか？」などの質問が多数聞かれた。相模原地域事務所は、「今後も、各種イベント等に積極的に参加し、募集に関する分かり易い制度説明に努めていく」としている。

地域の祭りに広報ブースを開設



災害派遣活動パネルに関心を示すちびっ子

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚3陸尉）は、11月2日（日）、座間市で行われた「市民ふるさとまつり」に広報ブースを出展し、広報活動を行った。

当日は天候にも恵まれ、地元住民をはじめ多数の来場者で賑わった。広報ブースでは、子供用制服試着コーナーや災害派遣の写真パネル展示等を行ったが、見学者からは、「自衛隊のみなさん、本当に頼りにしています」など感謝の言葉が多数聞かれた。

相模原地域事務所は、「今後も、各種イベント等に積極的に参加し自衛隊の活動をPRしていく」としている。

横浜市中学生の総合学習（職業体験）を支援



基本教練



体験喫食



救急法体験



戦車をバックに記念撮影

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 小澤3陸佐）は、11月6日（木）、東部方面混成団第117教育大隊（武山駐屯地）で行われた、横浜市立上永谷中学校の「総合的な学習の時間（職業体験）」を支援した。同校の支援は今年で4回目となり、11名の生徒が参加した。

当日は、学校から武山駐屯地まで官用車で移動し、陸上自衛隊の概要説明に続き、基本教練と救急法（AEDの使用・止血法）を体験した。概要説明では「陸上自衛隊はこんなに多くの職種があるんだ、初めて知った」、基本教練では「気を付けの姿勢は結構きつい」などの声が上がっていた。帰りの車中では、「面白くてためになった」、「食事がとてもおいしかった」などの感想が多数聞かれた。

上大岡募集案内所は、「今後も、総合的な学習の時間を支援し、職業として自衛官を選択する生徒が一人でも多く現れることを期待したい」としている。